

特集/新富山県民総合計画(中間報告)

21世紀へのシナリオ——

# しあわせ富山

富山県

1990

No.259

8



TOYAMA PREFECTURAL REPORT

県広報

とやま

夏山シーズンを迎え、先輩ナチュラリストの説明に真剣に耳を傾ける新人養成研修生(弥陀ヶ原・室堂)

昭和三十九年秋、オリンピック景気にわく都市の灯に吸われるように最後の三戸が離村し、上新川郡大山町小原から人々の暮らしの火は消えた。その廃村を自由な発想と新たな実践の可能性の宝庫と見据えた私は、若い仲間たちと「農業開発技術者協会」という気負った名称のチームを結成し、私たちの実践を開始した。これまでの思考や施策のワクにとらわれない、やる者として、田畑を耕作しながら土と直結した生存条件と生活価値の探求をめざす『人と土の大学』の開講など、一般の営農活動を超えて「地球を耕やそう」を合言葉に、文明

# 十七年目を迎えた「草刈り十字軍」

農業開発技術者協会代表 富山県立大学短期大学部教授 足立原 貫

批評の実践」を展開していった。この私たちに、まさに突如降りかかってきた災難といえる事件が突発した。  
昭和四十九年夏、小原の後背地を含む県下の造林地で、労働力不足を理由としてヘリコプターによる除草剤散布が実施されようとした。私たちは自らの生活と生態系への悪影響を懸念し、猛反対運動に立ち上がった。しかし「反対」だけでは問題解決にならない。森林育成に不可欠な下草刈りをどうするのか、という対案がなければ、反対運動は森林業務を妨害しただけという結末になりかねない。私は「夏休み中の学生による下草刈り」という対案を示した。現

代を彷徨する若者たちに、自己鍛錬、自己啓発、新しい価値の創造の場と機会を提供し、結果として森林業務の一端が達成され、巷間あふれる「対案なき反対運動」への問題提起ともしよう、という一石数鳥の夢多き着想だった。  
現実を知らない理想主義者のたわごとで下草刈りができるものか、いまどきの若者が山林の重労働に耐えられるものか、そんな町役場や森林組合の嘲笑を吹き飛ばすように「チエをかしたらチカラもかしてやろう」という私の信条に共鳴する若い仲間たちの参加によって「草刈り十字軍」が誕生し、運動が開始された。  
「きみ、青春の一夏、山へ入って草を刈ろう」の呼びかけで全国各地から続々と参加してきた二百人を超える若者は、過酷な炎天下の激務に耐え抜き、二百ヘクタール余の下草刈りを完遂した。  
それから毎年、参加の動機も思想信条もさまざまな若者たちが県下の一市三町で、その時期、一つの共通の目標に向かって励まし合い助け合いつつ汗を流し、確かな夏の日々を重ねてきた。今夏、フランス、アメリカ、中国からの参加者をも得て、「草刈り十字軍運動」は、十七年目を迎えた。



ひと  
アズ  
とやま

## 世界へジャンプ

ユース・クォーターホース・ワールドカップに出場する  
南君(富商)と宮本さん(藤園女子)



「馬との一体感がたまらなく好きです」と目を輝かせて語ってくれる南君(16)と宮本宏美さん(16)。二人は大沢野町西塩野にある富山乗馬倶楽部の高校生で、八月十三日からカナダのカルガリー市で開催される第五回ユース・クォーターホース・ワールドカップ'90の日本代表に選ばれました。  
大会は、十七ヶ国から十八歳以下の各五人の選手が出場して行われます。競技には、サラブレッドの血が四分の一混じったクォーターホースが使われ、ウエスタンとブリティッシュの両スタイルで争われます。  
日本選手団が同大会に参加するのは、今回が初めてです。南君は県大会少年の部で三連勝。宮本さんは、今年四月の若手の登龍門である越前大会で三位。それぞれ実績が認められて、他県の三人と共に選ばれました。

二人とも乗馬歴は一年未満ですが、同倶楽部の校長であり、日本選手団の副団長でもある吉田隆志さんによると、「二人には、普通三年かけて教えるところを、わずか二ヶ月で教えました。二人とも大変良い素質を持っています」とのこととで、大いに期待されます。

二人が乗馬を始めたのは、家族と一緒に乗馬倶楽部へ入会したのがきっかけですが、もともと動物は好きということもあり、馬との心が通う乗馬にすぐに夢中になりました。  
「自信はないけれども、勉強するつもりで頑張っています」と南君。「外国選手のいいところを身につけて帰ってきたい」と宮本さん。二人ともたづなを持つ手に力が入ります。若い力の活躍が期待されます。

# 新富山県民総合計画

(中間報告)

## 「21世紀へのシナリオ——しあわせ富山」

二十一世紀まであと一〇年となり、すぐ手のとびどころまでやってきました。富山県が、この素晴らしい未来を切りひらいていくためには、県民一人ひとりが、ふるさと富山を良く知り、誇りと自信をもつことから始めなければなりません。

美しい風土、緑に包まれた居住環境。高い工業集積、ゆとりある勤労者生活。かたい絆で結ばれた家族、そして県民。そのひとつひとつが、私たちのふるさととの発展と私たちの幸せを約束してくれているのです。

富山県がいま策定中の総合計画は、決して未来の夢のプランではありません。今日、たったいまからの、あなた自身の生活に深くかかわってくる新しいシナリオです。そこで、新総合計画の中間報告の中から、いくつかのテーマを選

んでご紹介いたします。



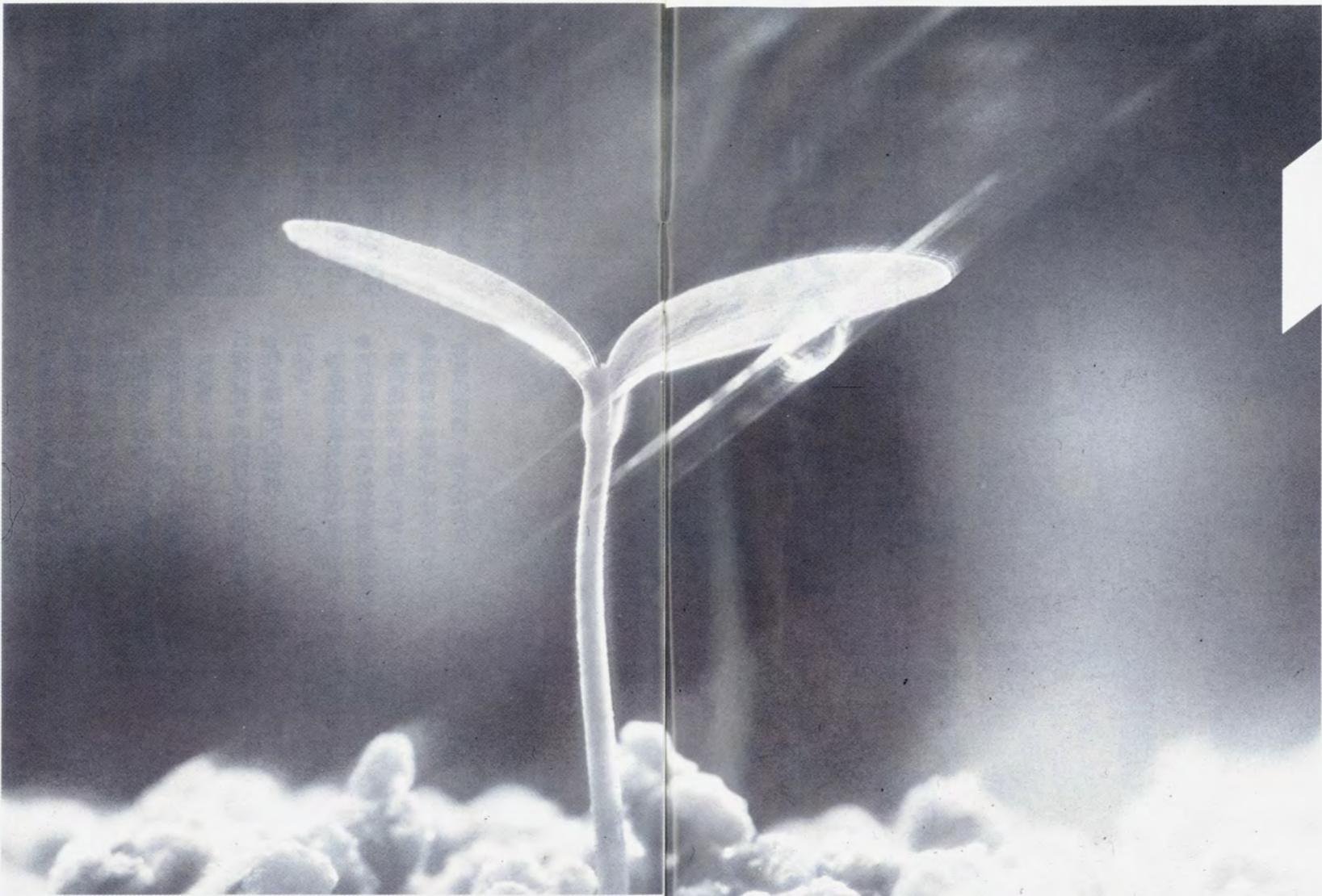
新総合計画は、県民の手による県民のための計画です。したがって、県民の総意でまとめられたものでなければなりません。本誌を読まれたご感想や、新しい県づくりへのご意見・ご提言をお待ちしております。

また、中間報告書をご希望の方は、ご連絡願います。

※ご感想・ご意見の送り先

〒930 富山市新総曲輪1-7 県庁企画調整室  
☎0764-31-4111 内線323、324

※ご感想・ご意見は、ハガキまたは封書でお送りください。



新しい県づくりへのご意見・ご提言をお寄せください。

# ふるなわの

# 21世紀へのシナリオを描きました。

## 総論①計画のめざすもの

内外の情勢は極めて流動的であり、県民生活をめぐる環境条件も刻々と変化しています。このような時代にこそすべての県民が充実した生活を送ることができる、美しく住みよい県を、後世に引き継いでいくことが大切です。

そこで、日本の縮図とも言わべきこの富山を舞台に、みんなで新しい県づくりに取り組み、豊かな発展の可能性を開花させ、実を結ばせ、

### 二十一世紀の地域づくりを先導する日本のモデル県

を形成し、

活力にあふれ発展する富山

温かい心に満ちた美しいふるさと、

——ともに生きること喜びと誇りを

を感じる富山

の実現を目指します。

施策展開にあたっては、次の三つの立県を重点的な視点として進めていきます。

1 新しい豊かさ時代の先導 「心豊かな

幸福社会富山」の実現……幸福立県

(内容)

県民が真の豊かさを実感し、しあわせな日々を過ごせる社会をつくりま

す。

2 開放時代の先導 「世界に開かれた富

山」の実現……国際立県

(内容)

世界との結びつきを強め、その中で富山県の責任と役割を果たしていき

ます。

3 知的資本の時代の先導 「創造性あ

れる富山」の実現……人材立県

(内容)

創造性に富み、思いやりのある豊かな心をもった人を育て、集めていきます。

## 総論②人口問題

子供は、家族の宝であり、活力ある社会の源です。しかし、平成元年に富山県で生まれた子供は約二万三〇〇〇人で二〇年前より四千人も減っています。出生率も全国最低のところで推移しています。また、高齢化も全国より七、八年早く進んでいます。新計画案の人口見直しも、いずれは出生数よりも死亡数の方が多くなり、二〇〇〇年までは、現在の二、三万人台で推移すると予想しています。

どうして子供の数が減っているのでしょうか。それは、子供を生む夫婦の絶対数が少なくなっているからです。また県外の大学へ進学し、そのまま県外で就職する若者が多いため、若者の数が少なくなっています。

人口の横ばいは、将来の人口減少への前兆ともいえます。新計画案では、活力ある未来を切りひらくため、人口対策を重点課題として位置付け、富山に住む若者の定着や県外の若者の流入を促進し、また、生みたい人が安心して子供を生み、育てやすい環境づくりを進めます。

### 「若者の定着・流入の促進」

● 先端技術産業や頭脳産業など魅力ある産業の育成導入を進めます。

● 県立大学に大学院を開設するなど、魅力ある高等教育機関の整備を進めます。

● 学校教育については、各人の個性を生かし、創造力を引き出せるような教育を充実します。

● スポーツ、文化施設を整備するほか、都市の中に賑わいをつくり、若者が楽しめる環境づくりを進めます。

● 富山県人材確保対策本部を拡充強化し、若者の富山県へのUターンを促進します。

「子供を生み育てやすい環境づくり」

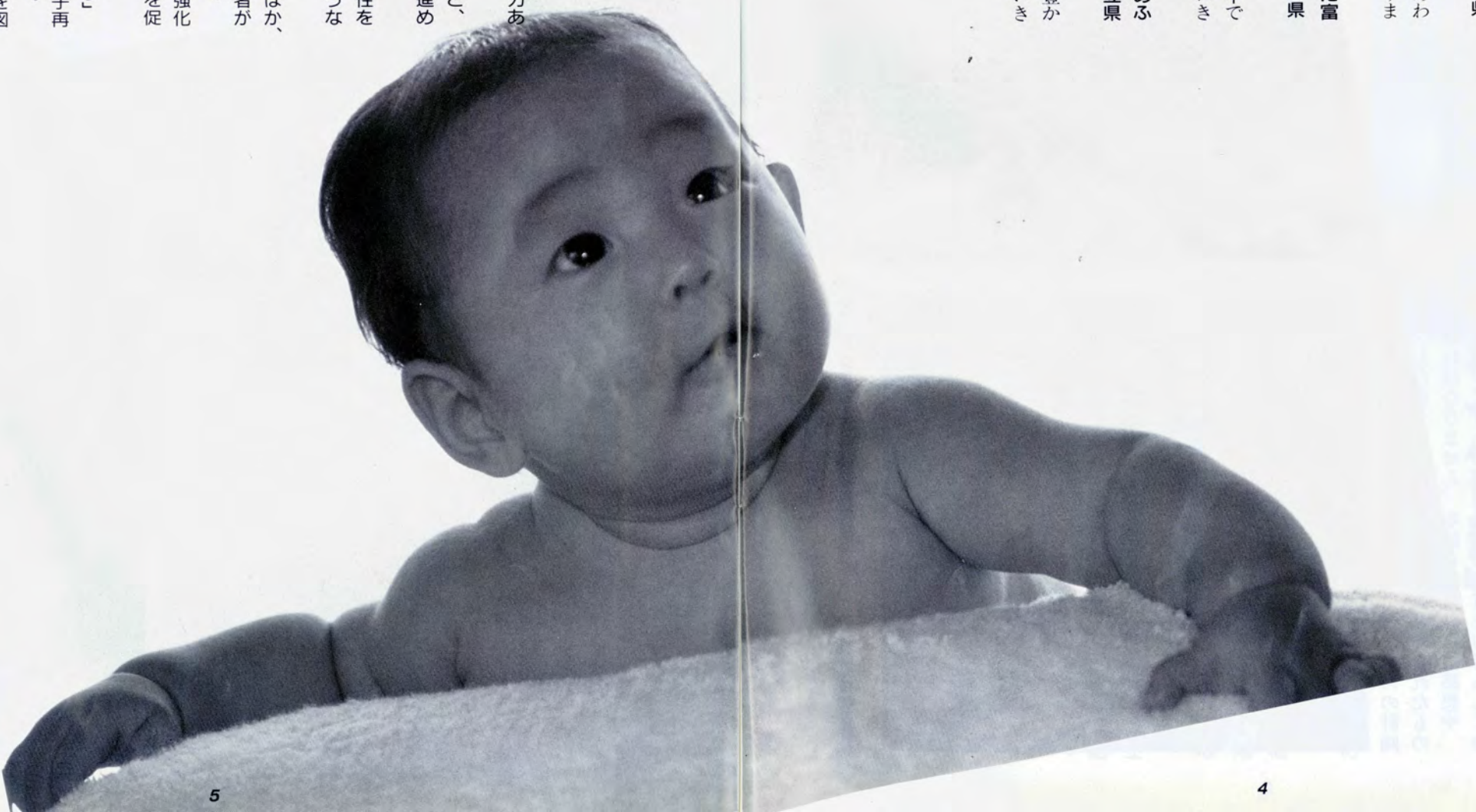
● 企業に対し、育児休業制度や女子再雇用制度の普及を働きかけます。

● 乳児保育、延長保育などの拡大を図ります。

また、新たに休日保育を実施します。

● 県内児童館の中核拠点として県立児童センターを建設します。

# 「ふるなわ富山」の創造——U。



# 楽しく、豊かな長寿社会へ

【安心して暮らせる社会】

平成十二年、総人口に占める高齢者の割合は二〇%近くにもなるとか。しかも、富山県は、全国でも高齢化のテンポが早いのです。しかし、長寿社会というのは、生まれてから老いるまでの長い人生をみんなが楽しむことのできる社会です。そして、それは明日の私たち自身の社会であることに気付かなければなりません。

そこで、いつまでも美しく、健康に生きるために趣味、学習、スポーツを通じて、あるいは、仕事や奉仕活動を通じて自分を磨き、生かしていく道を発見したいと思います。新計画案ではすべての県民が心身ともに健康を保てるように、また、高齢者がいきいきと暮らせるような長寿社会をめざしていきます。

- 健康・医療・福祉に関する情報システムを整備します。
- 健康づくりの拠点としてとやま健康村を整備するなど、日常の健康づくりを進めます。
- がん攻略県民プランを推進し、がんの克服を図ります。
- 県立中央病院を改築します。また、

ターミナルケア専門病棟を設置します。

- 伝統医学に関する調査研究及び臨床等を行う国際伝統医学センターを整備します。
- デイサービスやショートステイ（短期保護）などの在宅福祉については事業の充実と施設の整備を進めます。
- 特別養護老人ホームや老人保健施設を整備します。また、既存の入所施設の居住環境の改善を図ります。
- ボランティアの多様な活動の場を提供するため、県ボランティア基金を増額造成します。



【生活時間の充実】

週休二日制はもちろん、長期バカンスなども一般化しそうです。勤務時間の短縮やフレックスタイム制も導入されています。家事の自動化も進み、外食の機会も多くなるでしょう。自由時間が増える、つまり、何もしなければ暇をもて余すのです。さて、勤勉と呼ばれてきた富山県民は、余暇時代にどう取り組んだらいいのでしょうか。

心配には及ばないかもしれません。すでに、生涯学習活動やスポーツ・文化活動も、日常生活の中に根を下ろしつつあり、若者の中には余暇を優先する人も出てきています。やがて、セカンドハウスやリゾート地で週末を過ごす人々もふえてくるでしょう。毎日の生活を楽しむ工夫を、少しずつ大切にしたいと思います。新計画案では、このような視点から、みなさんの文化・スポーツ面での活動がさらに活発になるように、さまざまな施設や機会をつくっていくとしています。

- 県立総合博物館や新川文化ホールを建設します。
- 県民文化祭を開催します。また、国

民文化祭を誘致します。

- スポーツを盛んにするため、総合運動公園や全天候型スポーツ施設を建設します。
- 二〇〇〇年国体を開催します。
- 我がまちのスポーツ活動の育成や多彩なスポーツイベントの開催など、県民総スポーツ運動を展開します。
- 日本海ミュージアム構想を推進するほか、マリーナや海浜公園の整備を進めます。
- 富山中央部丘の夢構想を推進します。また、とやま・ふくおか家族旅行村を整備します。
- 県民力レッジを核として、市町村等との生涯学習情報ネットワークシステムを整備します。
- 生涯学習の講座内容を充実し、また学習機会の拡大を図ります。

余暇を充実させるステージをひろげよう。ひろげよう。

# 花と緑、きれいな水に包まれた美しい県土を

身近な自然が減少してきていると言われています。町の中にビルが増えてきました。川も海も災害に心配のないように整備されています。生活は飛躍的に便利になっています。

生活はもっと便利で快適になってほしいものです。ですが、身近な自然や景観を楽しめる県土づくりも必要ではないでしょうか。

そこで、問われてくるのは、それぞれの都市や地域のもっている魅力、自然の美しさ、文化などの生かし方です。新計画案では、花と緑に包まれ、水に親しめる、絵になる美しい県土をつくりたいと考えています。

- モデル地域を設定して、重点的に美しい地域づくりを行います。
- 電線類の地中化、交差点のポケットパーク、サイン類のデザイン化など沿道の景観づくりを進めます。
- 親水護岸、河川公園、桜堤など親しみのある水辺空間を創出します。また、白砂青松の海岸の復活を推進します。

●ライトアップやネオンサインの誘導により美しい夜景の創出を促進しま

す。

●地域緑化モデル地区を選定し、重点的に緑化を推進します。また、全国都市緑化フェアの開催を誘致します。

●沿道の街路樹・並木の造成や公園を整備し、市街地の緑化を推進します。

●花と緑のシンボルとして、植物公園の整備を進めます。

●遊びの空間、ふれあいの場としての楽しい商店街を整備します。

●新たな都市拠点として、富山駅北地区において、とやま都市MIRAI計画を推進します。

●水に親しむ公園や展望が楽しめる公園など特色ある公園づくりを進めます。

## ④快適な生活環境

富山県は、日本でも有数の恵まれた自然と、美しい風土に包まれています。平野部では、美しい田園風景を維持しながら、農業用地として水田などの基盤整備が進み、一方、緑に包まれた研究開発団地が建設されているでしょう。海浜部では、バイオ技術も活用して魚を育成する「育てる漁業」がますます盛んに行われています。さらに、都市部では、土地の高度利用が進み、高層ビルや地下利用の施設も増えていきます。

新計画案では、美しい県土を生かすために、豊かな自然を保護しながら、地域の特性に合った土地利用を進め、うるおいのある美しい環境づくりをしていきます。また、雪や災害に強く、安心して暮らせる県をめざします。

●優れた自然を保護するとともに、自然公園など自然に親しめる場の整備を図ります。

●ブルースカイ計画やクリーンウォーター計画を推進し、快適な環境の維持に努めます。

●環境保全活動の拠点として、とやま

環境保全財団を設立します。

●雪害のないまちづくりなど雪に強い県土づくりを進めます。

●治山治水、都市防災、交通安全対策を徹底し、暮らしの安全を守ります。

●下水道普及率を、平成十二年までにおおむね七十八パーセントに高めます。

●風土になじみ、良質でゆとりある住宅と個性豊かな住環境の整備を促進します。



# 安全で快適な暮らしを。

# 心のかよひ「家庭」と「まち」がもつと大切に。

## ⑤生活の質の向上

私たちの生活は、今後ますます豊かになっていくでしょう。所得も伸び、欲しいものは何でも手に入れられるようになるでしょう。そして、高級品志向がさらに進み、消費生活も高度化していきます。

しかし、こうした豊かな生活の反面には、様々な問題もひそんでいます。たとえば、体力の低下、精神的不安の増大、家庭機能の低下、社会的連帯感の喪失など。これらが広がるようなことがあれば、決して健康な地域社会とは言えませんし、豊かな生活もやがて失われてしまうのではないのでしょうか。

新計画案では、住民の社会参加の場を設け、また、住民が自主的にまちづくりに取り組んでいけるよう支援していきたいと考えています。

●家庭セミナーの開催など家庭教育についての学習機会を充実します。また、「家庭の日」の普及、定着を図ります。

●趣味、スポーツ、ボランティアなど共通の目的をもったグループの育成を図ります。

●まちづくり計画への住民参加を促進

するとともに、特色あるまちづくり活動に助成します。

●公民館やコミュニティセンターなど身近な生活環境施設の整備を促進します。

●女性の活動拠点として、とやま女性総合センターを整備します。

●消費生活情報システムを整備し、消費者への情報提供を充実します。

●消費生活センターの機能をさらに拡充し、生活科学文化センターを設置します。

## ⑥生活領域の拡大

地域間の結びつきが、急速に密接になってきました。交通手段の高速化、大量輸送化、情報化が進んでいるためです。これからは、都市と農山漁村や他県の都市との結びつきなど、様々な交流の輪が広がっていきます。

また、県と外国が密接なつながりをもつ時代になってきました。県民の海外渡航者や県内に在住する外国人の数は、毎年増え続けています。県下のアマチュア演劇や合奏団は国際的な舞台で活躍し、企業も海外との取引関係が強くなっています。これからは、海外の人々を受入れるホームステイも活発になっていきそうです。

新計画案では、富山県の優れた自然や物産、文化なども広く国内や海外へ紹介しながら、多くの県民が国際理解を深め、県民一人ひとりが心のかよひ普及の国際交流ができるようにしていきたいと考えています。

●北陸新幹線の建設を促進し、駅周辺の整備を進めます。

●東海北陸自動車道の全線開通をめざして整備します。

●大阪などへの新たな国内線ルートの開設やコミューター航空の促進など、空港の機能拡充を図ります。

●民放テレビ第4局の開局を支援します。

●情報産業の振興や情報技術者研修を支援するため、県総合情報センターの整備を進めます。

●県民がパソコン等に親しめるよう、情報工房を整備します。

●全日制高校については、一校に一名、中学校については、二校に一名を目標に外国人の英語指導助手を増員します。

●県民と外国人が交流し、各国の国情等にふれることのできる国際交流施設を整備します。

●国際的な会議、学会、スポーツ大会、演劇祭等を開催します。

# 内外の人々ともつと密接に交流する時代へ



# 新しい時代の魅力的な仕事が増えるでしょう。

## ⑦産業活動の新たな展開

産業も急速に変化しています。たとえば、工業では、基礎素材型から加工組立型へと形を変えています。テクノポリス建設が進み、エレクトロニクス、メカトロニクスなど先端技術産業が、美しい環境の中に姿を見せはじめています。これから、新しい魅力的な職場が増え、私たちは新しい仕事のチャンスを得ることでしょう。

また、農業も、農家が協力し合いながら、地域内で合理的な生産が進んでいくことでしょう。

新計画案では、これら新しい産業や技術を地域にしっかりと定着させ、若者や婦人、中高年齢者にも多様な職場を提供するようと考えています。

●テクノポリスの建設や頭脳立地計画を積極的に推進します。

●緑に包まれた良質な研究環境を整備するサイエンスパーク構想を推進します。

●企業用地、道路網、物流拠点などの企業立地環境を整備し、内発型企業を育成します。

●企業誘致活動の強化や立地優遇制度を充実し、優良企業の誘致を進めま

す。

●素材科学研究所や総合デザインセンターを整備するなど公的試験研究機関を充実します。

●研究機関の立地促進や科学者への援助など、科学の振興を図ります。

●中核農家の経営規模の拡大とともに、企業家精神をもった中核農家の育成を推進します。

●米の食味向上対策や独自の新品種の育成に努め、うまい富山米のブランドを確立します。

●県内の観光資源や隣接県の観光地と結ぶ新たな観光ルートを設定します。

●地域の活性化や富山の顔づくりに資するコンナプス計画を推進します。

●ジャパン・エキスポ92を平成4年に開催します。

## ⑧職場環境の充実

製造業における知的生産分野や、情報・余暇・福祉等に関連したサービス産業での就業が現在よりもさらに増加していくことでしょう。転職のリスクが軽減されることで、ひとつの企業、ひとつの職業に固執することなく、人生設計に応じて自らの働き方を柔軟に選択することになります。このことは、若者に魅力ある職場が供給され、女性や高齢者には多様な労働の選択肢がひろがることにもつながるでしょう。労働時間の軽減やフレックスタイム制の導入が進み、さらに交通網の整備で三十分通勤が実現し、働きバチから解放されることでしょう。

新計画案では、働く意欲のある人たち、その意志と能力に応じた職業に就く機会の確保や、職業能力開発体制を充実し、ゆとりある豊かな勤労者生活の実現をめざしています。

●若者から高齢者までの様々な層の人たちが、安心して働ける雇用対策を進めます。

●パート労働等の雇用管理の適正化や企業に対する育児休業制度の普及など、女性の働きやすい環境づくりを進めます。

●高齢者の就業機会の拡大のため、県下全域にシルバー人材センターの設置を進めます。

●企業における教育訓練や自己啓発を促進するとともに、公共の職業能力開発体制を整備します。

●年間総労働時間一八〇〇時間を目標として、広報活動やキャンペーン活動を展開します。

●勤労者総合福祉施設の誘致や勤労者の余暇活動の促進に努めます。

# 自分の価値をもっと大切にできる職場が生まれるでしょう。





# 恵み豊かな環境の保全をめざして

## 富山県 環境影響評価(環境アセスメント)要綱制定



水や空気がきれいなこと、豊かな自然が守られていることは、みんなの願いであるとともに、健康で快適に生きていく上で必要不可欠です。

住みやすい社会を作り、豊かな暮らしをしていくためには、道路を良くしたり、飛行場を作ったり、レクリエーション施設を作ったりすることも必要ですが、その結果として、公害が出たり、美しい自然が無惨に壊れてしまうのは困りものです。このような環境破壊は、現実起こってしまいう前に防がなければなりません。

本県でも、近年大規模な開発計画が相次いでおり、環境資源を保全し、適切に活用することが重視されています。このような開発による環境汚染を、未然に防止することを目的に、本年六月に富山県環境アセスメント要綱が制定され、この十月からスタートします。



### 環境アセスメント制度とは

環境アセスメント制度は、事業者が大規模な開発事業を実施するにあたり、それが地域の環境にどのような影響を与えるかを事前に調査、予測及び評価するとともに、その結果を公表し、事業者、地域住民及び行政が知恵を出しあつて環境を守るために必要なそれぞれの果たす役割や手続きを定めたものです。

### 対象事業と規模

この要綱の対象となる事業は、環境に著しい影響を及ぼすおそれのある十八事業としています。(表I参照)

### それぞれの役割

事業者は、事業の実施にあたり、公害の防止と自然環境の保全について適

〈表I〉環境アセスメントの対象事業の種類及び規模

対象事業	対象事業の種類	対象事業の規模
1 道路の建設	高速自動車国道	すべてのもの
	一般国道	4車線以上かつ延長 10km以上
2 ダム又は放水路の建設	ダム	湛水面積 200ha以上
	放水路	土地改変面積 100ha以上
3 鉄道の建設	新幹線鉄道	すべてのもの
4 飛行場の建設		滑走路延長 2,500m以上
5 埋立及び干拓	公有水面の埋立、干拓	面積 50haを超えるもの
	土地改良事業の埋立、干拓	面積 50haを超えるもの
6 土地区画整理事業		面積 100ha以上
7 新住宅市街地開発事業		面積 100ha以上
8 新都市基盤整備事業		面積 100ha以上
9 住宅団地造成事業		面積 100ha以上
10 流通業務団地造成事業		面積 100ha以上
11 工業団地造成事業		面積 100ha以上
12 農用地造成事業		面積 500ha以上
13 レクリエーション施設用地の造成事業	ゴルフ場	面積 50ha以上
	スキー場	面積 50ha以上
14 土石等の採取事業		面積 50ha以上
15 発電所の建設	火力発電所	出力 15万kW以上
	水力発電所	出力 3万kW以上
16 工場又は事業場の建設		燃料使用量 15t/時以上 又は排出水量 1万m <sup>3</sup> /日以上
17 廃棄物処理施設の建設	ごみ処理施設	処理能力 200t/日以上
	し尿処理施設	処理能力 200kℓ/日以上
	最終処分場	埋立面積 30ha以上
18 畜産団地事業	畜産施設の設置	飼育頭数 牛 500頭以上
		豚 5,000頭以上

正な配慮をするため、環境アセスメントの手續を誠実にこななければなりません。

### ◎地域住民

適切な環境アセスメントを実施するには、地域住民の生活体験に基づく環境保全に関する意見、情報が必要ですので、説明会への出席、意見書の提出などの協力が求められています。

### ◎行政

知事は、調査、予測及び評価を行うための技術上の指針を定めます。また、環境影響評価準備書について、地域住民及び市町村長の意見を踏まえ、環境

保全の見地から、事業者が意見を述べます。

### 環境アセスメントの手續

「環境アセスメント手續の流れ」を参照

### 事業の実施

これらの手續が終わった後で、事業者は、評価書に記載された環境保全対策をとりながら事業を実施します。

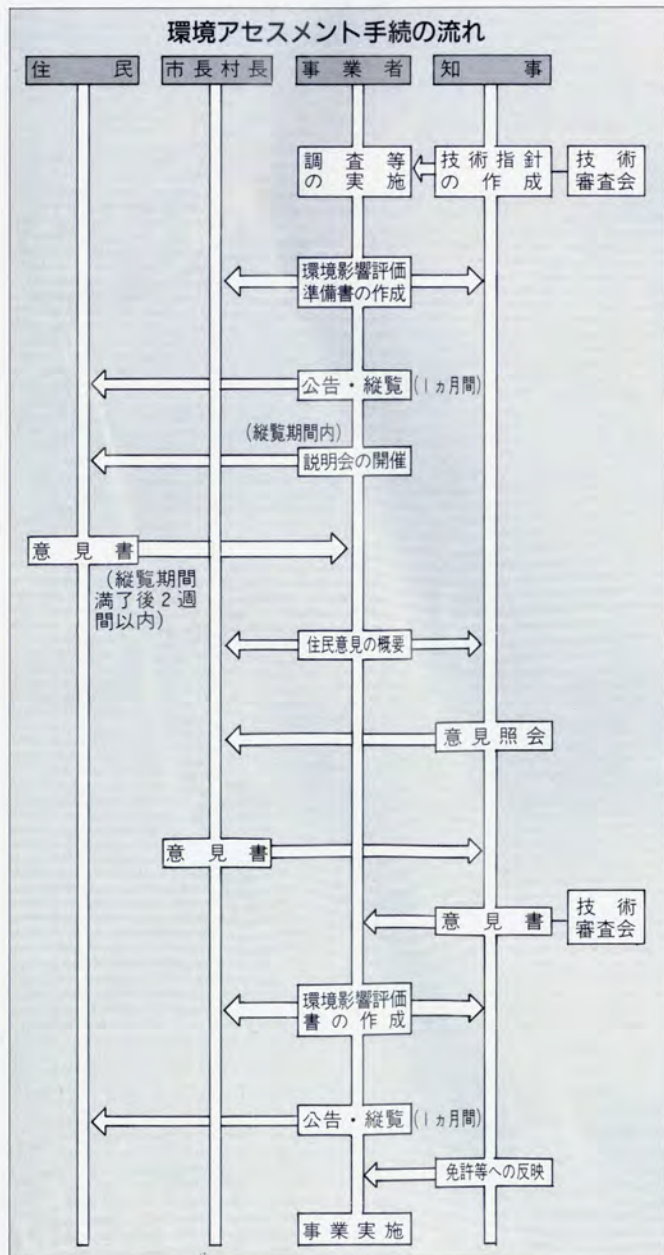
### 恵み豊かな環境を次代へ

環境への配慮が徹底されるとともに環境とのふれあい確保され、その恵

みを守り育てていく社会を形成し、健全で恵み豊かな環境を後の世代へ引き継いでいくことは、我々の世代に課せられた大きな責務であるといえます。

環境アセスメントは、環境汚染の未然防止対策として欠くことのできないものです。

県では今後、この制度を運用していく上で必要な情報を利用しやすくするようシステムを整備や評価技術の向上などについても、積極的に推進していくことにしています。





太陽を追って

鮮やかに たくましく

人の心を和ませながら

青空に映える



撮影 / 池端 滋

炎 昼  
PIN-UP TOYAMA



# 皇太子殿下がご臨席

映画「少年時代」特別試写会開催



▲上映に先立って知事挨拶

富山を舞台とした映画「少年時代」の特別試写会が、六月十八日夜、皇太子殿下をお迎えして、東京・霞ヶ関の虎の門ホールで開かれました。

ホール入口には、開場の一時前から入場者の列ができ、この映画に対する観客の熱い思いが感じられました。

上映に先立ち、原作者の藤子不二雄(A)さんや篠田監督、脚本の山田太一さんのほか、岩下志摩さん、堀岡裕二くんら出演者があいさつ。続いて、中沖知事が「富山の自然がふんだんに登場するこの映画を、是非多くの人に見てもらいたい」とあいさつを行いました。

試写会のあと、皇太子殿下は特別室で、知事や藤子さん、篠田監督・出演者のみなさんと二十分間懇談され、席上、「大変良い映画でした。剣岳へ是非登ってみたい」とのお言葉がありました。

八月十一日からの全国公開に向けて、感動の輪が広がっています。



# 世界の文化を—あなたに

とやまトレードフェア'90



▲オレゴンフェアも……

世界の特産品を一堂に展示、即売する「とやまトレードフェア'90」が六月二十一日から二十四日までの四日間、テクノホールを主会場に、隣接する富山市体育文化センターの両会場で開催されました。貿易振興を目的としたこのトレードフェアは今年で七回目。

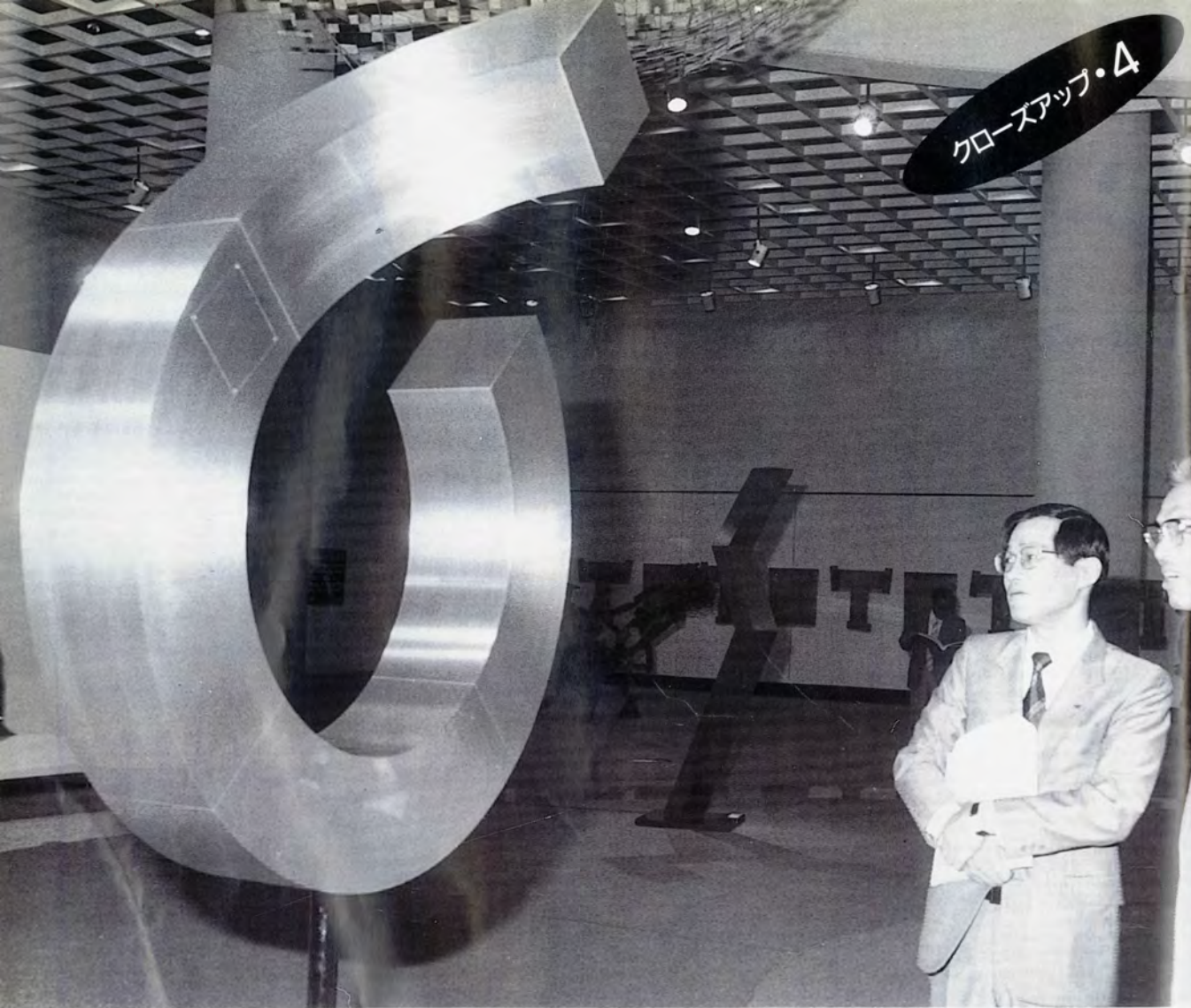
今年は、富山県との友好提携を進めているアメリカオレゴン州が、初の「オレゴン・フェア」を特別同時開催しました。

トレードフェアにはカナダ、デンマーク、オーストラリア、中国など十一カ国が参加。また、輸入品を扱う国内業者も約八十社が出展し、各国の特色ある輸入品が即売されました。

オレゴンフェアでは、木材や牛肉、ワインなど特産品即売のほか、米国西部木材協会主催の木材セミナーや本場オレゴン州のパシフィック大学のジャズバンドによる演奏など、多種多様な催しが行われました。

期間中十万人以上の人が訪れ、イベントとショッピングを心ゆくまで楽しんでいました。

また、トレードフェア開催期間中にテクノホールでは、開館した昭和五十八年以降の入館者が五百万人に達し、五百万人目の入館者には記念品が贈呈されました。



クローズアップ・4

## 地中海からのメッセージ

第4回富山国際現代美術展「TOYAMA NOW'90」開催(7/4~8/26)



▲「南欧と日本」をテーマに、国際シンポジウムも。

開会式の後、『南欧と日本』をテーマに国際シンポジウムが開かれ、この展覧会の意義や作品についての意見を述べ合いました。展示された作品は、長い歴史と恵まれた風土に育まれた地域性豊かなものや、既成の枠にとらわれない個性豊かなものが多く、訪れた人の目を奪っていました。また期間中には、『富山発・もうひとつの発言』という総合タイトルの下に、講演会やコンサートなど多彩な催しが開催されています。

21

同美術展は、八月二十六日まで開催されていますので、是非一度ご鑑賞下さい。

県立近代美術館開館十年シリーズ展の第一弾「第四回富山国際現代美術展」が、七月四日に開催されました。

同展は三年に一回開催され、毎回日本をはじめ世界各国の現代美術の動向を、数多くの作品を通して紹介しています。

今回は県芸術文化顧問で前近代美術館長の小川正隆氏が構成を担当し、日本のほか、スペイン、フランス、イタリアから各国の美術関係者・美術評論家を選んだ二十二作家による約五十点が展示されています。

初日は、中沖知事や各国のコミッショナー、作家らが開会式に出席。テープカットをしてオープンを祝いました。



クローズアップ・3

■広がる女性のネットワーク  
富山県女性ネットワークセミナー  
主催 富山県 日時 平成2年7月7日土・8日日 於 砺波青少年の家

## 女性の手による新しい社会づくりを

「女性ネットワーキングセミナー」



◆分科会で活発な話し合いが……



県内の様々な分野で活躍している女性団体が一堂に会し、それぞれのテーマについて女性の立場から話し合い、より幅広いネットワークづくりを進める「女性ネットワーキングセミナー」が、七月七日から八日にかけて、砺波青少年の家で開催されました。初日は、まず「広がる女性のネットワーク」と題して、前かがわ女性会議代表の大槻勲子さんが講演。「完全男女平等の社会をつくるためには、女性同士が手を結んで男性をリードしていかなければなりません」と強調し、女性を中心とした地域づくりの必要性を訴えました。この講演に続き、「女性が考える高齢化社会」など4つのテーマに基づいて分科会が持たれ、実体験に基づいた問題点や悩みについて話し合われました。

また八日には、「女性のネットワーク」と題した富山大学助教授の中河伸俊氏の講演や全体討論会もあり、参加した女性たちは共通の問題意識をもつことによって、活動範囲を広げていくことの大切さを改めて認識していました。

20

# 「おいしく食べよう富山の魚」

レポーター：桜井晴美さん(ミス立山称名滝)



## 富山湾の おいしい魚を生産する 大切なベースづくり

富山湾といえば、日本海の暖流と寒流がぶつかり合い、適度な水温が保たれ、絶好の漁場となっています。そのため富山県は、

魚介類に恵まれた県として昔から有名です。魚というのは人によって多少好き嫌いはあると思いますが、他県に比べ富山の魚はほろろかに美味しいと自信をもって言うことができると思います。それは富山に住んでいる誰もが感じていることだと思いますが、どうしてこんなに美味しいのでしょうか。

富山県は、海岸延長約百キロメートルの単調な海岸線に、十六の漁港が等間隔に点在しています。また富山湾内は、大陸棚が狭いために、海底谷を利用した定置網漁が盛んで、高い漁業生産の場となっています。沿岸、沖合の漁船漁業もとても盛んで、漁港を利用する頻度が高いのだそうです。つまり漁港というのは、いわば漁業の拠点となる水域と陸地の施設の総合体であって、漁船の泊りやけい留、さらには漁獲物の

陸揚げを行うための生産基盤となっているのです。

それだけに漁港の整備というのは、富山県の漁業をより活力あるものにする上で、すごく重要なことなのだと思います。

## 栽培漁業センターで じらメヤアワビの赤ちゃんが 大事に育てられています。

次に私は車に一時間ほど乗り、氷見にある栽培漁業センターを訪ねました。栽培漁業センターとは、文字どおり富山沿岸水域の価値の高い魚介類の増養殖を積極的に



推進させるためにつくられた施設です。波の穏やかな場所を選び氷見に設置されたのですが、県内にこうした施設があることを初めて知り、興味津々でした。センターでは、ヒラメ、マダイ、クルマエビ、アワビ、サザエの種苗を大量に生産し、県内各地の沿岸へ送り、毎年放流しているそうです。所長さんは、「良い魚介類をつくるには良いエサを与えなければならぬのはごくあたりまえの事だけど、生まれてから数日間までの自分でエサを得る事が出来ない期間に、人工で作ったエサを食べただけ生き残るのが難しい。また、海に放流した後、いかに敵に襲われないようにするかが一番の問題です。」と言われました。



た地道な研究が行なわれていることを知ることができ、とても勉強になりました。また、日頃何げなく私達の食卓に並んでいる魚でも、毎日みんなが寝静まった頃にしかける漁師さんたちの並々ならぬ努力があるからこそ、より新鮮で、きときとの美味しいものが食べられるのだということを実感し、改めて感謝する次第です。

▲アワビの種苗



深い海底谷が複雑な海底地形を作り、蟹気桜、埋没林、ホタルイカなど自然の神秘にあふれる不思議な海、富山湾。天然のいけすともいわれる富山湾は新鮮な海の幸の宝庫です。



▲栽培漁業センター

ふるさと  
みる記

# 小矢部市

小矢部市消防団の出初め式で披露されるはしご登り——津沢とび。かたずをのんで見守る緊張感、ど肝を抜くような「さかさづり」の技に起こるとよめき——このドキドキがたまらない。「津沢とびは、どんな悪条件の天候でも出動する消防魂ですちや。」と話すのは津沢分団長の河

## 男は度胸！と津沢とび



▲津沢とび

▲津沢とびはしご登り保存会  
(小矢部市消防団津沢分団長) 河原豊志さん

んで体を温めたいところだが、ぐつとがまんである。今年も一月六日の出初め式で「津沢とび」が披露された。「無事故が決まって拍手が湧きおこると、



原豊志さん。河原さんは、津沢とび発足のために東奔西走。金沢の浅野川分団に頻繁に足を運び、江戸の火消しの華・加賀とびの妙技を直接教わって昭和六十年に誕生させた。

初めは、はしごを登って降りてくるだけでも足がすくんでいたのに、今では五人の演技者がすべての技を完璧にこなせるようになった。はしごを支える男達とてっぺんの演技者の呼吸を合わせるのが肝心だという。

練習は、十一月の十日頃から始まる。それぞれが仕事を終えた七時すぎからの練習。本番と同じように風による抵抗も考えて外でやる。寒くて手がかじかんでくる。熱かんでぐいつと飲

でなく、縄文ロマンの世界を再現できる「体験村」を作って、みんなが立ち寄ってくれる小矢部にしたいと思っている。

## 麩 体にいいから おいしく 食べたい。

なす、かぼちゃ、びわ、柿……色とりどりのちっちゃな野菜や果物。かわいい手まり。まるで人形遊びのセットみたいだけど、実はこれ、全部ふなのである。

「きれいでしょ。麩の種類多きは日本一で京都の高級料亭でも四季の色どりを添えるのに使われとるんですよ。」と誇るのは、麩を製造している杉谷三喜雄さん。

富山県は水がきれいだから、麩の白さがすつきりと出て、やわらかくておいしいと評判なのだという。

小麦粉に水を加えてよく練るとねばーっとしたかたまり「グルテン」がで



▲製造の杉谷三喜雄さん

やっぱ嬉しい。たぐさんの人が見に来てくれるとやりがいがあるね。」とにっこり。他分団にも広げて、現在二本のはしごをもっと増やし、小矢部の伝承文化として残したいと願う河原さんは、伝授に骨身を惜しまずやる気満々である。

## 古代ロマンに 夢馳せて

小矢部川と子撫川の合流点から西に広がっている桜町遺跡。国道八号バイパス建設に伴い、発掘調査が行われていたのだが、昭和六十二年、そこから土器や古墳が発見された。

「マスコミで騒がれているのに、小矢部に住んでいながら全然分からなくて……これじゃいけないと、何人かの有志が集まり専門家を招いて学習会を開いたんですよ。」と関沢仁悦さん。これが「古代ロマンを語る会」の始まりである。仕事を終えて集まってくるメンバーからいろんな意見がとび交う。自由な思いつくまに

小さな歴史の破片から無限のロマン



▲古代ロマンを語る会代表世話役・関沢仁悦さん

きる。このグルテンに適量の小麦粉や片栗粉等を加えてできるのが麩である。

戦時中は小麦粉が手に入らず、県外のグルテンの量を減らした安い麩に押しされて富山県の麩製造業界は皆減状態になったという。でも安い



麩は汁がにごったりする欠点があった。杉谷さんは、グルテンの量を減らさずガンバって苦しい時代を乗り越えた。そしてグルメブームの現在も、



「よりよいものを」という精神に変わりはなく、実験・開発に余念がない。「お客さんから出された宿題は必ずやります。市場性のある意見だし、技術のノウハウの蓄積にもなるからね。」と

戦後生まれの若い杉谷さんは意欲満々。お客のニーズが多様化している現在、料理用だけにとどまらず、ふ菓子、魚のえさ等々麩を

ベースにした食品の生産を一層拡大させようと今日も熱心に研究中である。

### 小矢部市

人口 36,446人 (6月1日現在)

面積 134.09km<sup>2</sup>

俱利伽羅峠は源平合戦で有名な古戦場で、春には一帯が八重桜で彩られる。宮島峡や稲葉山牧場も行楽に適している。市内の公共施設は、東大の安田講堂をはじめとして、国内外の有名建築のデザインを取り入れ、まさに「メルヘンの街」の趣がある。



▲コロンブス計画ティーチンで縄文土器で豚汁・赤米をたく。

▶その赤米

が広がる。

そして六十三年に全国の考古学者を驚かせた大発見、縄文時代中期末の高床式建物が出土して以来、関沢さん達のロマンは大きく動き出した。考古学者をパネラーに招いての「桜町遺跡を考える集い」には、予想を超える多くの人が集まり、「遺跡をどう生かしていくべきか」議論が白熱したという。

また、地域活性化に取り組む地域のリーダー達が集う県のコロンブス計画ティーチンにおいても、遺跡について考え、実際に縄文土器を使って赤米がゆを炊いてみたりした。

関沢さん達は、いま、遺跡や展示資料館だけ



平成二年  
十月二日

# 国勢調査

みなさんのご協力を  
お願いいたします。



来る10月1日には、全国一斉に国勢調査が実施されます。  
国勢調査は、国が行う最も基本的な統計調査として  
5年毎に実施されるもので、調査の結果は、  
国や地方公共団体の行政施策の指針として、  
また住宅・教育・福祉など、私たちの身近な問題を考える  
基礎資料として広く活用されます。  
皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



## まちづくり標語 懸賞募集

- 1、目的  
まちづくりに対する住民の関心を高め、よりよい快適なまちづくりを推進します。
- 2、募集対象  
一般の部と児童・生徒の部（中学生以下）の2部門があります。
- 3、応募方法  
ハガキに住所・電話番号・氏名・年齢・性別・職業（または学校名・学年）・応募部門・作品を記入願います。
- 4、募集期間  
9月30日まで
- 5、応募先  
〒102  
東京都千代田区紀尾井町三ノ三二  
財都市計画協力内まちづくり月間  
実行委員会標語募集係
- 6、問い合わせ先  
県庁都市計画課 0764・31・4111 内線655

## 帆船海王丸 (第2次)展帆ボランティア募集

海王丸が最も美しく見えるのは、総帆展帆の時です。今回、展帆を手伝って下さるボランティアの方を新たに30名募集します。

### 1、お申し込み資格

- (1) 18才以上の健康な男女
- (1) 後日健康診断書を提出していただきます。
- (2) 未成年者については、保護者の承諾が必要です。

### 2、訓練場所

富山新港北埠頭に係留中の帆船海王丸

### 3、申し込み方法

往復ハガキに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記  
〒934 富山県新湊市奈呉の江7番地  
富山県富山新港管理局内  
帆船海王丸記念財団  
Tel 0766・82・5181

### 4、申し込み締め切り

平成2年8月15日



## 伝統的工芸品月間 図画・作文・書道コンクール

皆さんの身の回りには生活に密着した銅器・漆器・和紙といった伝統的工芸品がたくさんあります。

これらの伝統的工芸品や職人さんの働く姿などを見て感じたことを自由に表現してみませんか。

### 1、応募資格

- 図画 小学校五・六年生
- 作文 中学生(全学年)
- 書道 小学校三～六年生

### 2、応募規格

- 図画 四ツ切り又はB三判
- 作文 四百字詰用紙四枚以内
- 書道 縦三十三・横二十四センチの半紙
- 3、締切日 九月六日(木)当日消印有効
- 4、送り先及び問い合わせ先

県商工労働部中小企業課  
〒930 富山市新総曲輪一七  
☎ 0764・31・4111 内線511



## 第38回「手足の不自由な友におくる友情の図画」 コンクール募集

手足の不自由な児童に対する理解を深め、完全参加と平等の理念の浸透を図るために、県内の児童・生徒から図画を募集します。

〈応募資格〉県内の中学校、小学校、幼稚園及び保育所の生徒、児童（三部門）

〈応募作品〉画題は自由です（風景画、人物画その他）  
画材は、原則四ツ切りか八ツ切り画用紙で裏面に画題、学校名、氏名等を記入。

〈応募先〉〒930 富山市新総曲輪1の7県庁障害福祉課

☎ 0764 (31) 4111 (内線) 425

〈応募〆切日〉平成2年9月19日(水)

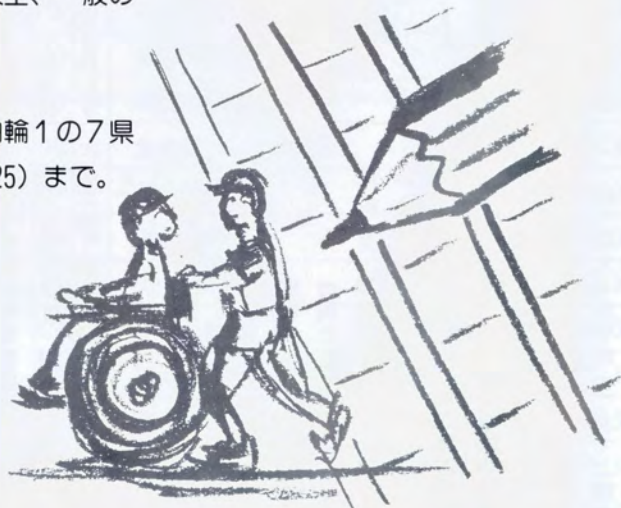


## 「心の輪を広げる体験作文」募集

学校、職場、地域において、障害を持つ人と持たない人が相互に心のふれあいをした体験を作文にしてお寄せ下さい。応募区分は、小学生、中学生、高校生、一般の4部門です。

〈応募締切〉9月8日(出)で当日消印有効。

〈問い合わせ及び応募先〉〒930 富山市新総曲輪1の7県庁障害福祉課・電話0764-31-4111 (内線425) まで。



## お気軽にダイヤルを よい子の育児電話相談

乳幼児をもつ親や育児に携わる祖父母等の子育てについての悩みや心配ごとに、専任相談員が応じます。

〈実施時間〉

月曜日～金曜日の10時～17時

※なお、祝日および年末年始はお休みです。

こんなことが相談できます

0歳から5歳までの乳幼児について

- ①しつけや習慣
  - ②あまえやわがまま
  - ③あそび友だち
  - ④体やたべもの
  - ⑤気になるくせ
  - ⑥親や祖父母との関係
  - ⑦兄弟姉妹の中での問題
  - ⑧その他乳幼児に関すること
- ※個人の秘密はお守りします



電話番号は サア サア ヨイ コノ  
☎(0764) 33-4150 です。

## 第12回 少年の主張富山県大会の開催



- 発表者 県内の中学生10名程度
- 表彰 最優秀賞(1名)、優秀賞(若干名)を決定し表彰します。
- 全国大会 県大会において最優秀賞に選ばれた少年の主張については、中部・近畿ブロック審査で選考後、ブロック代表として若干名が、11月11日(日)に行われる少年の主張全国大会でその主張を発表します。

とき 8月20日(月)午後1時30分から

ところ 魚津市民会館

問合せ 県庁婦人青少年課 ☎(0764)31-4111(内線)763



# 県政の動き

平成2年6月11日～7月10日

- 6月12日 第1回富山県ねたきり・痴呆防止推進会議
- 6月13日 高校総体富山県準備委員会設立総会
- 6月14日 北陸新幹線建設促進同盟会総会
- 6月18日 本会議



映画「少年時代」ロイヤル試写会  
とやまトレードフェア'90・オレゴンフェア開会式（～24日）

- 6月21日 能越自動車道起工式
- 7月1日 自然に親しむ集い  
県民スポーツ大学校
- 7月2日 第40回社会を明るくする運動街頭宣伝
- 7月4日 富山県日中友好団体連合会総会  
国際現代美術展開会式（～8月26日）
- 7月5日 '90まちづくりシンポジウム富山  
夏の青少年を守る街頭啓発



- 7月6日 富山県スポーツ振興審議会  
国際連合講演会



- 7月7日 女性ネットワーキングセミナー
- 7月9日 消費生活センター20周年記念式典



- 富山県総合開発審議会総合部会
- 富山ジャパンエキスポ協会常任理事会

7月10日

## 〈県職員採用中、初級試験の案内〉

■試験区分及び採用予定人員

◎中級試験	◎初級試験
一般事務 二名程度	一般事務 一名程度
保母 一名程度	学校事務 五名程度
農業 一名程度	警察事務 一名程度
農業土木 一名程度	
林業 一名程度	
学校栄養職員 五名程度	
司書 二名程度	

▼その他  
受験資格等、詳しいことは、県人事委員会（☎〇七六四・四一・六一六六内線三〇八）へお問い合わせ下さい。

■第一次試験日 十月七日(日)  
■申込受付期間 八月十八日(土)～九月七日(金)

婦人補導員 二名程度

## 平成2年9月街頭献血日程

日 曜	場 所	時 間
1 土	高岡駅前	10:00～15:30
3 月	大山町役場前	10:00～15:30
8 土	砺波市ジャスコ砺波店前	10:00～15:30
9 日	富山市中央通り	10:00～16:00
10 月	利賀村農協前	10:00～15:30
13 木	新湊市役所前	10:00～15:30
15 土	魚津市サンプラザ前	10:00～15:30
// //	富山西武前	10:00～16:00
16 日	富山西武前	10:00～16:00
21 金	小矢部市役所前	10:00～15:30
22 土	富山駅前	10:00～16:00
25 火	福野町役場前	10:00～15:30
28 金	小矢部市津沢第2公民館前	10:00～15:30
29 土	高岡駅前	10:00～15:30
30 日	高岡市ジャスコ高岡店前	10:00～15:30



## 「県民カレッジ叢書」刊行のご案内

■第一回配本

- 1 「医学の進歩と病気の予防」 富山国際大学学長 佐々 学氏
- 2 「日本と世界」 学習院大学教授 飯坂 良明氏
- 3 「人生・映画・小説」 作家 高橋 治氏
- 4 「独創的発想法」 東海大学教授 師岡 孝次氏
- 5 「親鸞の宗教」 国際日本文化研究センター 梅原 猛氏

〈申し込み方法〉  
★一セット八冊……一、七〇〇円（郵送希望者は送料込み二、三〇〇円）  
★第二回の三冊の配本は平成三年三月に行います。  
〈申し込み先〉  
県民カレッジ叢書友の会事務局  
〒930 富山市舟橋北町七一  
富山県民生涯学習カレッジ内  
☎0764・41・8635  
(内線237)

## 愛称募集

(仮称)富山市宮野球場の

●応募点数 ひとり何点でも  
●応募規定 住所、氏名、年齢、職業及び学校名、電話番号を明記のうえ官製はがきで。(または、市民プラザに応募用紙と専用ポストを用意しています。)

●応募期間 平成二年九月十日まで  
当日消印有効

●審査発表 審査の結果は、入賞者宛に通知します。また、十月十日体育の日に発表と表彰式を行います。

●賞 金 最優秀賞 一点十万円  
優秀賞 五点二万円

●応募先・問い合わせ先  
富山市教育委員会体育課  
〒930 富山市丸の内一四の五〇  
富山市役所図書館分室

※ご希望の方には、詳しいパンフレットを差し上げます。また、富山市民プラザに模型を展示しています。

平成四年の夏に完成予定の(仮称)富山市宮野球場に、個性的で親しみやすい名前をつけて下さい。

---

## 小規模企業共済制度「モデル県運動」について

富山県と中小企業事業団は、平成二年度において、小規模企業共済制度の「モデル県運動」を展開しています。この共済制度は、小規模企業の安定と経営者の福祉の増進・経営改善普及を目的としており、運動期間中は、制度の趣旨・内容の周知徹底とともに加入の促進を図ります。詳しくは、最寄りの商工会・商工会議所または、金融機関まで。

## 刑務官募集

受験資格 昭和三十六年四月二日から昭和四十八年四月一日までの間に生まれた方

試験日 平成二年十月十四日(日)

試験場 富山刑務所

申込受付期間 平成二年八月二十四日～九月六日(受験申込書は現在交付しています)

※詳細については富山刑務所(〇七六四・二九・三七四一)までご照会してください

表2	エッセイ/足立原貴
P1	ひと/南君と宮本さん
P2	《特集》新総合計画中間報告
P14	トビックス/環境アセスメント
P16	PIN UP TOYAMA
P18	炎登 撮影/池端滋 クローズアップ
P22	①とやまトレッドフェア'90
P24	②「少年時代」ロイヤル試写会
P26	③女性ネットワークセミナー ④第4回富山国際現代美術展開催 県庁探訪/水産漁港課 ふるさとみてある記/小矢部市 県からのおしらせ

●表紙撮影/滝川邦彦(日本写真家協会会員)  
「ナチュラリスト新人養成講座現地講習会。受講生六十一名のうち約半数が女性なのに驚きました。女性が立山の「守護神」になる日も、そう遠くないのかもかもしれません……」



# 唯一の本格西洋建築

富山銀行本店(高岡市守山町) 大正4年 設計:辰野金吾



## みなさんの相談窓口

- 県政については**
- 県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)  
☎(0764)31-4111(代)  
31-3131(県民電話)
  - 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)  
☎(0766)21-9411(代)
  - 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)  
☎(0765)24-5311(代)
  - 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)  
☎(0763)33-5151(代)

- 消費生活については**
- 消費生活センター  
富山市安住町7-18  
安住町第一生命ビル内  
(一般相談は)  
☎(0764)32-9233  
(金融相談は)  
☎(0764)33-3252
  - 消費生活センター高岡支所  
高岡市本丸町7-1  
本丸会館内  
☎(0766)25-2777

- 交通事故については**
- 富山県交通事故相談所東別館1階  
☎(0764) 31-4111内759
  - 相談110番**  
家庭問題・悪質商法・買  
せり刑など、どんな相談  
にも応じます。  
☎(0764)42-0110
  - シルバー110番**  
高齢者や家族の心配ごと、  
悩みごとに富山県高齢者  
総合相談センター  
富山市舟橋南町5-14  
社会福祉会館内  
☎(0764)41-4110

県からのホットニュース ▶KNB「こんにちは富山県です」の放送時間が  
毎週日曜日午前9時30～10時になりました。

TV	RADIO	NEWS PAPER
<p><b>テレビ広報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●北日本放送 毎週日曜日 AM9:30～10:00 「こんにちは富山県です」 8/5 きれいな水を守る人たち 8/12 伝統300年 とやまの薬 8/19 山の守り 県警山岳警備隊 8/26 おもいやりの心は子供のときから</li> <li>●富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00～9:30 「110万人のひろば—クイズ/フォーカス・イン」</li> </ul>	<p><b>ラジオ広報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●FMとやま 「ふれあいホットライン」 県内各地からホットな話題をク リアなサウンドでおとどけしま す。 毎週月～金曜日 AM9:30～9:35</li> </ul>	<p><b>新聞広報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●北日本、富山、読売、北陸中日、 朝日、毎日 毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」</li> </ul>

## 編集後記

★卵とじ、みそ汁、すき焼き、煮物……たんぱく質が豊富で、その上あつさりとしていて食べやすく、食卓をにぎわす魅。また、料亭で四季折々の色どりを添える魅。  
庶民の味、リッチな晴れの味と魅の用途の広さにあらためてビックリさせられた一日でした。(N)

★「女性ネットワークセミナー」取材前にちよつと身だしなみをと、4年ぶりのパーマ。気がついたら鏡の前に橋本聖子が座っていた。お客さん、館ひろしてみたいですよ。「……」今年の夏は暑くなりそうだ。(T)



★地中海の香りを漂わせながら、伝統の技がエキゾチックに開花した国際現代美術展。个性的で南欧色豊かな作品に、思わず目を奪われます。好奇心旺盛で海外旅行には縁のないあなた。この夏近代美術館でもいっさりラテン・ヨーロッパを満喫してみませんか。(M)

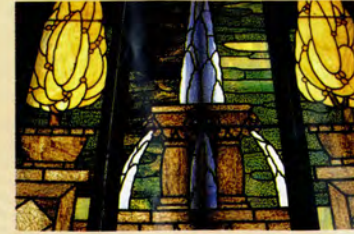
イタリア・ルネサンスというと、人はダ・ヴィンチやミケランジェロなどの絵画や彫刻のことを思い浮かべるだろう。しかし、ルネサンスは実は何よりも建築の分野において起こった革命だった。ルネサンスという言葉の意味は「復古」、古に帰る、という意味だが、この「古」とはギリシア・ローマ時代、即ちヨーロッパの古典古代を指している。

つまり、十五世紀イタリア、トスカナ地方の人々は、中世のゴシック教会堂に代表される様な、神秘的で壮大だが陰鬱で昏い、人間を超えた超越的な美しさ、神に捧げられた美に対して「ノー」と言い、より「人間的な、ヒューマニスティックな」美を求め、それを古典古代の建築に求めたのである。けれど中世一千年の間に古代の建築デザイン理論は失われてしまい、僅かに、ギリシアや南イタリアまたローマの町中に残る古代建築の廃墟からデザインを学ぶしかなかった。



石に較べると煉瓦は施工し易く、また安価であり、かつ暖かな感じを与えるので、明治期に西洋建築を導入した日本人建築家によって好まれた。彼等の大ボスであった辰野金吾も煉瓦造ルネサンスを好み、東京駅など傑作佳作が多い。この作品もその一つで(実際には、施工を担当した清水組の設計者が多くをデザインした)、良く焼き締められたやや明るい色の緻密な煉瓦の壁面に白御影石の様式的装飾を付ける。煉瓦の赤と柔らかさに対する石の白さと硬さのコントラストが美しい。正面玄関のエンタシス(彫らみ)を持つ二本の柱、その上に載る三角形のペディメント(妻、破風)の組み合わせ、窓の上に付けるペディメントなどは西洋古代に由来するデザインである。けれどその他の装飾的形態や、正面屋根上のゲール(妻飾り)窓、左右の塔屋の意匠などは簡略化された自由な造形、擬ルネサンス・スタイルである。室内の漆喰細工による意匠も精緻で美しいが、増設された天井で隠されているのは残念。会議室のロマンティックなステンドグラス、営業室の大理石を用いたカウンターなど細部にも美しいものが多い。県内に残る唯一の本格西洋建築である。

その結果、建築の細かい部分のデザインはギリシア・ローマに由来しながらも、全体の構成は全く新しい独創的な建築デザインが出来上がった。そしてこの新しい美は神の力ではなく人の力を褒め称える為に用いられた。すなわち宮殿建築、バラツツォである。このルネサンス建築は急速にドイツ、フランス、イギリスなどヨーロッパ全体に広がってそれぞれの地域で独自の発展をする。例えばオランダや北欧では、本来石造



解説/笠 覚暁(工学博士富山大学工学教授)  
写真/風間耕司(日本写真家協会会員)

# 8月は、「道路をまもる月間」。



## 8月10日は「道の日」なめだ。

道路は、私たちの生活を豊かにし、魅力ある郷土づくりに大きな役割を担っています。しかし、あまりにも身近な存在であるためその重要性を見過しがちです。道路をいつまでも安全で快適に利用するためには、皆さんの理解と協力が欠かせません。路上へのゴミ、空き缶の投げ捨てや、迷惑な看板のない、美しい道路環境を末長く守っていききたいものです。これを機会に、日頃利用している「道路」を見直してみませんか。

### 「道の日」記念行事

日時／8月10日金 10時～  
場所／富山駅前マリエとやま  
内容／おもしろアイデア道路標識コンテスト、ストリートパフォーマンス、「出会い、ふれあいの道」写真パネル展



明日へと続く、私たちの道。

OUR FUTURES  
... ON THE ROAD

富山県・市町村